

# 令和6年度「ふくしまの高校生海外留学応援事業」 留学準備プログラムに係る業務委託仕様書

## 1 目的

「ふくしまの高校生海外留学応援事業」は、国際協調と世界平和の観点から世界の歴史を研究した朝河貫一博士に倣い、世界で活躍する「ふくしま人」を育成するため、アメリカ大学への留学を支援するものである。本仕様書は、令和6年度「ふくしまの高校生海外留学応援事業」のうちの留学準備プログラム（以下、「本事業」とする。）における委託業務の企画及び運営業務の立案に関する基本的な事項を定め、本事業の円滑な実施を図ることを目的とする。

## 2 業務の概要

本事業は、アメリカの大学へ進学を希望する高校生に対し、留学のための進路指導や大学での学びに必要となるカレッジスキルの育成をするために、月1回程度の講座を実施するものである。

## 3 対象

### I期（3年次）

昨年度、本事業に参加した高校3年生のうち今年度受講継続を希望する生徒、及び県内の全日制・定時制高等学校に在籍、または県内の通信制高等学校に在籍し、かつ県内在住の高校3年生の若干名。

### II期（1～2年次）

昨年度、本事業に参加した高校2年生のうち今年度受講継続を希望する生徒、及び県内の全日制・定時制高等学校に在籍、または県内の通信制高等学校に在籍し、かつ県内在住の高校1～2年生の最大20名。

## 4 業務委託期間及び実施場所

（業務委託期間）令和6年5月22日（水）～令和7年1月31日（金）

（実施場所）月1回の講座は、オンラインでの実施を原則とするが、年に1回、県の指定する場所で参集型により実施する。

## 5 委託内容

### （1）留学応援セミナーの実施

#### ① オンライン会議の設定

県の指定する日時に、オンラインミーティングを設定すること。

#### ② 講師等の派遣

海外留学の進路指導を担当する講師から海外留学に向けた高校生活の過ごし方や英語学習等について話したり、日本から海外に留学している現役の大学生から情報提供を行ったりして、留学準備プログラム参加への動機付けを図ること。

### （2）開講式、成果発表会の実施

#### ① 開講式の実施

令和6年度開講式を実施し、本事業の趣旨と目標等を周知することで受講者の動機づけを図ること。

## ② 成果発表会の実施

- ・年度末に成果発表会を実施することで、1年間の学びの成果等を共有する場を設けること。
- ・会場については、委託者と受託者の協議の上選定し、受託者が運営を行うこと。

## (3) 進路指導の実施

### ① 留学のための進路指導

- ・長期休業中の講座でTOEFL等を想定した模擬試験を受験する機会を提供し、進路選択や勉強方法について適切な助言を行うこと。  
なお、模擬試験の実施等については、次項「(4) 講座の実施」に合わせて、実施してもよい。
- ・受講者の学年や能力、状況に応じた指導を行うこと。
- ・特定の大学に偏ることなく、海外の全ての大学への進学を視野に入れた指導とすること。

### ② 進路選択のための情報提供とカウンセリング

- ・志望大学の選択方法や出願方法などについての情報提供を適宜行うこと。
- ・各受講者の進路希望について聴取し、適切な助言を行うカウンセリングを年に1回以上行うこと。
- ・情報提供とカウンセリングについては、次項「(4) 講座の実施」に合わせて、実施してもよい。

### ③ 出願時のサポート **I期のみ**

- ・海外大学進学希望者に対し、志望大学やレベルに合わせて、留学準備や出願手続き等について情報提供や助言、個別相談を行うこと。
- ・出願に際して、受講者の所属する高等学校の教員から質問等があった場合には対応すること。

## (4) 講座の実施

### ① 講座の設定

講座の実施日時は、平日・週末を問わず、県の指定した時間帯に実施すること。

### ② カレッジスキル育成を図る講座の実施

#### **I期** (全7回)

- ・受講者個別相談や進学指導を実施すること。
- ・海外大学出願に備えるために、エッセイライティングを中心に指導すること。
- ・3年間のプログラムでの学びや留学への決意について発表するプレゼンテーションの機会を参集型の講座で確保すること。

※開講式と成果発表会を含め全7回とし、留学応援セミナーは別に開催する。

#### **II期** (全7回)

- ・より高度なスキルを身に付けさせるために、英語のエッセイライティングやディベート、プレゼンテーション等の講座を実施すること。
- ・成果発表会において、プレゼンテーションを大会形式で行うなど、実践的な場としての参集型の講座を、年1回実施すること。

- ・受講者が日本語または英語で協働的な学びができる環境づくりを行うこと。
- ※開講式と成果発表会を含め全7回とし、留学応援セミナーは別に開催する。

③ 講座に必要な資料の提供

講座に必要な資料またはデータを受講者に提供すること。

④ 講座の進捗管理

- ・計画的な指導により、海外進学へ向けた準備ができるよう、講座の進捗管理を行うこと。
- ・オンラインの学習支援システム等で受講者の管理や課題を確認すること。

⑤ 参加者の出席状況管理

- ・講座の出席について、講座前に出欠を確認すること。
- ・欠席した生徒がいる場合には、後日、課題や次の講座等について連絡を行うこと。

(5) 県への報告及び提案

- ・講座後に、講座の実施内容及び受講者の参加状況、参加者への指導助言内容等について、事業担当者に報告すること。
- ・受講者の進路希望状況やカウンセリングの内容等について、把握後に県に報告すること。
- ・本事業を通して、受講者の進路希望、講座を通じたスキルの向上について分析し、次年度へ向けた具体的な提案を行うこと。

## 6 成果品

令和6年度「ふくしまの高校生海外留学応援事業」留学準備プログラム業務実績報告書（様式任意）

なお、報告書には、前項「5 委託内容」の実施概要及び以下の内容を盛り込むこと。

- (1) 年間実施スケジュール
- (2) 各講座の内容及び参加人数
- (3) 1年を通しての成果と課題
- (4) 参加者の感想

## 7 守秘義務

受託者は、業務を遂行する上で知り得た事項について、法令等に特別な定めがある場合を除き守秘義務を負う。このことは、本事業が終了した後も同様とする。

## 8 仕様及び契約の変更等

- (1) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に疑義が生じた場合は、委託者と受託者の協議の上、決定するものとする。
- (2) 受託者がやむを得ない事情により本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ委託者と協議し、承認を得ること。

## 9 その他

本事業を他のものに引継ぐ必要がある場合は、本契約期間中に引継ぎ期間を設け、円滑に事業の引き継ぎを行うこと。